

剣道用具確認事項

1 竹刀関連

- ☐ 竹刀の長さが適正である
- ☐ 竹刀の重さが適正である
- ☐ 竹刀の太さが適正である
- ☐ 破損及びささくれはない
- ☐ 中結の位置（＝全長の $1/4$ ）及び結び方が適正である
- ☐ 各ピース（竹）間に著しい隙間がない
- ☐ 安全性を著しく損なう加工・形状変更及び華美な装飾（彫り物）等はない

2 小手

- ☐ こぶしと前腕（肘関節から手首関節の尺骨側（最長部）の $1/2$ 以上を保護している
- ☐ 小手布団部のえぐり（クリ）の深さは小手布団部最長部と最短部の差が2.5 cm以内である
- ☐ 小手頭部・小手布団部の十分な衝撃緩衝能力がある

3 面

- ☐ 肩関節の保護ができる面布団の長さが確保されている
- ☐ 面布団の十分な衝撃緩衝能力がある

4 剣道着

- ☐ 袖の長さについて、肘関節の保護ができる（構えたときに肘関節がかくれている）